



がんになっても、 ともに生きる、支え合うまち — かわさき

日時 2026年

2月8日(日)

13:30~15:15(13:00 開場)

場所

中原図書館 多目的室
オンライン開催併用

対象

どなたでも

定員

会場60名
オンライン500名

参加費

無料



講師 西 智弘 先生

川崎市立井田病院 腫瘍内科部長
一般社団法人プラスケア 代表理事

講演



個別がん相談会



関連本紹介

締切
1/16

要申込

受付開始12/15 ~

現地参加のお申込みはこちら⇒
オンライン参加の方は裏面をご覧ください

二次元コードの利用が難しい方は、下記にお電話ください

現地参加の方



◇お問合せ◇ 川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室



044-200-3801

主催 神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会 川崎市広報ワーキング

(新百合ヶ丘総合病院、聖マリアンナ医科大学病院、関東労災病院、日本医科大学武蔵小杉病院、

共催 川崎市

川崎市立井田病院、川崎市立川崎病院)

プログラム

13:30~

講演 1 地域における緩和ケアと暮らしの保健室

講師 西 智弘 先生 (川崎市立井田病院 腫瘍内科部長
一般社団法人 プラスケア代表)

講演 2 がん相談支援センターの上手な使い方

講師 藤原 佳美 相談員 (日本医科大学武蔵小杉病院
がん専門看護師/緩和ケア認定看護師)

講演 3 図書館の役割と関連本紹介

講師 舟田 彰 館長 (川崎市立宮前図書館)
荒木 亜紀子 司書 (川崎市立井田病院図書室)

14:50頃より

個別がん相談会

川崎市内6つのがん診療連携拠点病院・指定病院のがん相談員(医療ソーシャルワーカー・看護師)が個別のご相談をお受けします

講師プロフィール

講師 西 智弘 先生

川崎市立井田病院 腫瘍内科 部長

2005年北海道大学卒 川崎市立井田病院で総合内科/緩和ケア内科、栃木県立がんセンターにて腫瘍内科を研修
2012年から川崎市立井田病院に勤務 現在は抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療にも関わる
また一方で一般社団法人プラスケアを2017年に立ち上げ、代表理事に就任「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に、地域での活動に取り組む

会場アクセス

会場

川崎市立中原図書館 多目的室

駅直結

所在地

川崎市中原区小杉町3-1301

交通
アクセス

JR南武線(北改札)・東急東横線(JR線方面改札) 武蔵小杉駅下車 徒歩1分
駅前複合ビル(東急スクエア)5階

ご来場の際は、公共の交通機関をご利用ください

オンラインでご参加の方

締切
1/16

要申込

受付開始12/15 ~

オンライン参加の方の
お申込みはこちら ⇒

お申し込み後、Zoomウェビナーの参加方法をメールにてご案内します

オンライン参加の方



手話通訳をご希望の方

お申し込みフォームに『手話通訳希望』とご記入ください